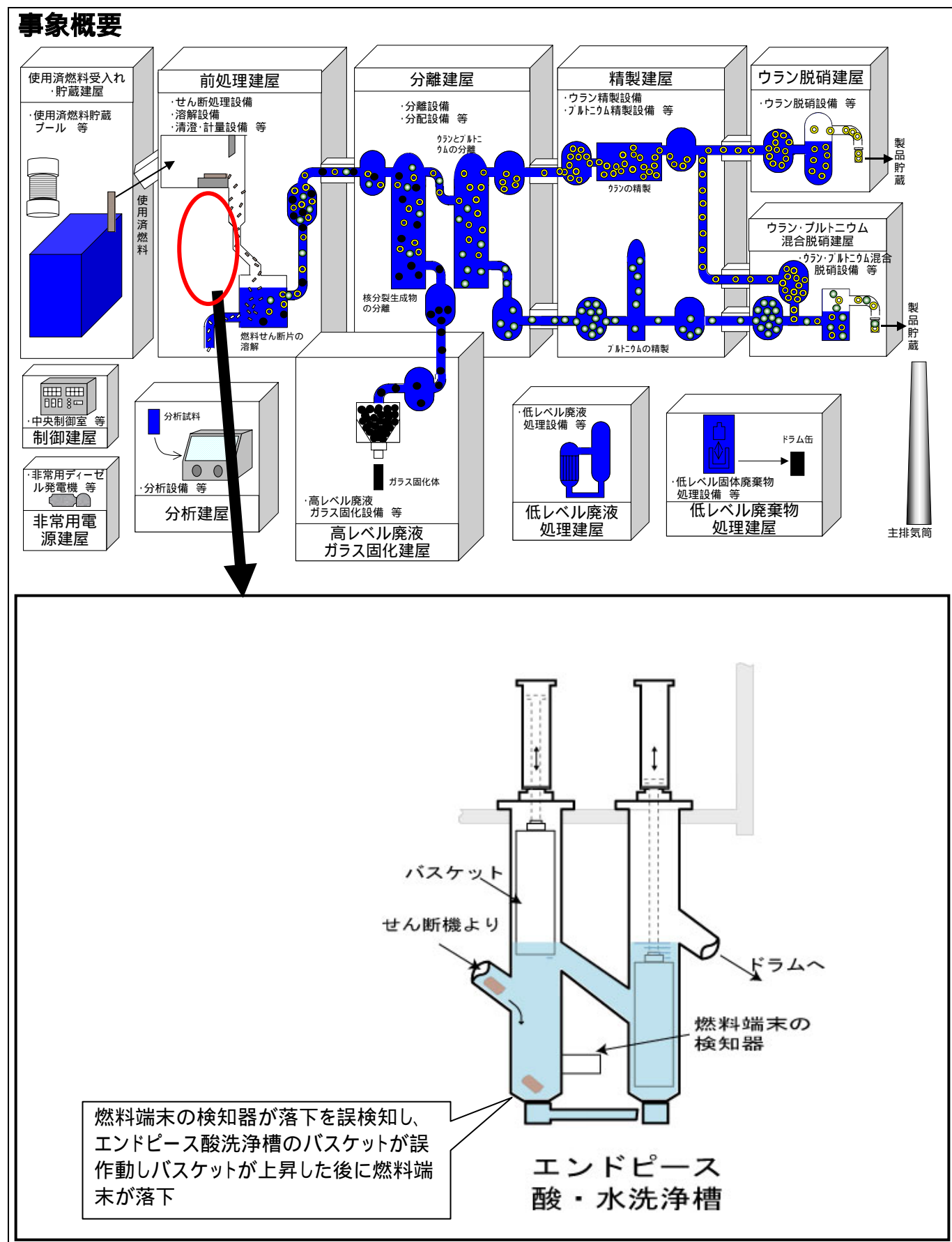


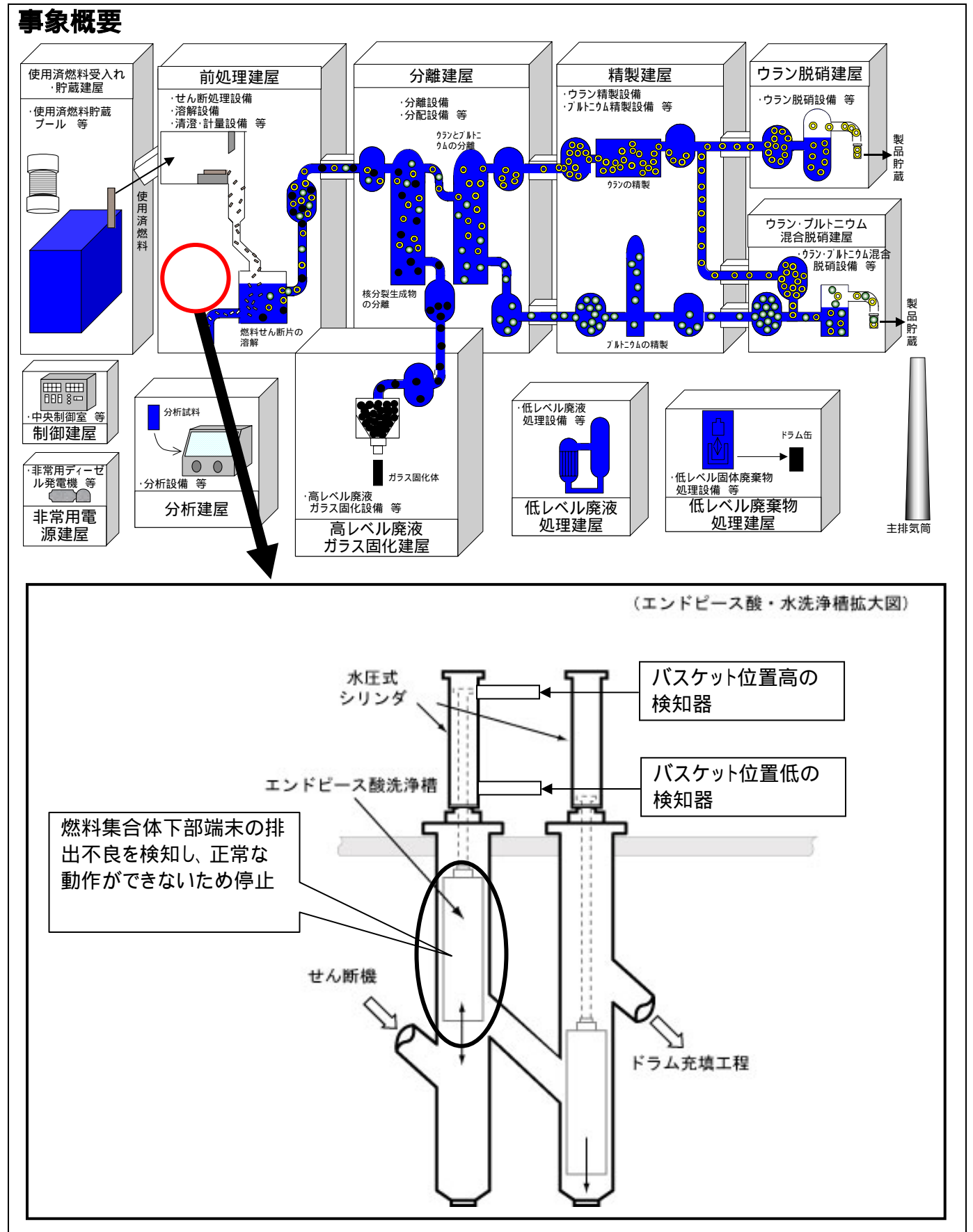
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 1)

<b>件名</b>	エンドピース酸・水洗浄槽における燃料端末の落下誤検知	
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所・機器 前処理建屋：エンドピース酸洗浄槽</p> <p>(2) 発生の状況 エンドピース酸洗浄槽の運転中</p> <p>(3) 概要 燃料端末の位置検知器が落下を誤検知し、エンドピース酸洗浄槽のバスケットが上昇した後に燃料端末が落下</p>	
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 前処理建屋せん断処理・溶解廃ガス処理設備及び換気設備が稼働しているエンドピース酸洗浄槽での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 実際の燃料端末の落下を燃料端末の検知器により検知して、せん断機の運転を停止するので、これ以上の事象の進展ははなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 復旧作業は、セル外より遠隔操作で行うため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>下流の工程の運転に影響が生じる。</b> エンドピースの回収により、前処理建屋内の工程の運転に一時的に支障を生じるが、下流の分離建屋以降の工程は、その中間にある一時的な貯留槽（計量後中間貯槽）の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>	
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 燃料端末の不完全な収納を確認する。</p> <p>(2) 定められた操作手順に従ってエンドピース酸洗浄槽を液抜きし、バスケットを取り外した後に、治具を用いて落下した燃料端末を取り出す。</p> <p>(3) バスケットを元に戻し、動作確認を行い、正常に動作することが確認された後、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>	
<b>公表区分</b>	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)	
<b>対応区分</b>	<p>(a) 運転継続しながら復旧</p> <p>(b) 運転システムを切り替えて復旧</p> <p>(c) 当該機器を停止して復旧</p> <p>(d) 当該設備を停止して復旧</p> <p>(e) 影響範囲の設備を停止</p>	<p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <p style="text-align: center;">0以下 1 2 3 4 5 6 7</p> <p>（レベル2以下は工場外への影響はない）</p> <p>放射能物質の外部放出 工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b></p> <p>放射能物質による汚染、被ばく等 工場内への影響</p> <p>運転時・保守時からの逸脱等 多重防護の劣化</p>



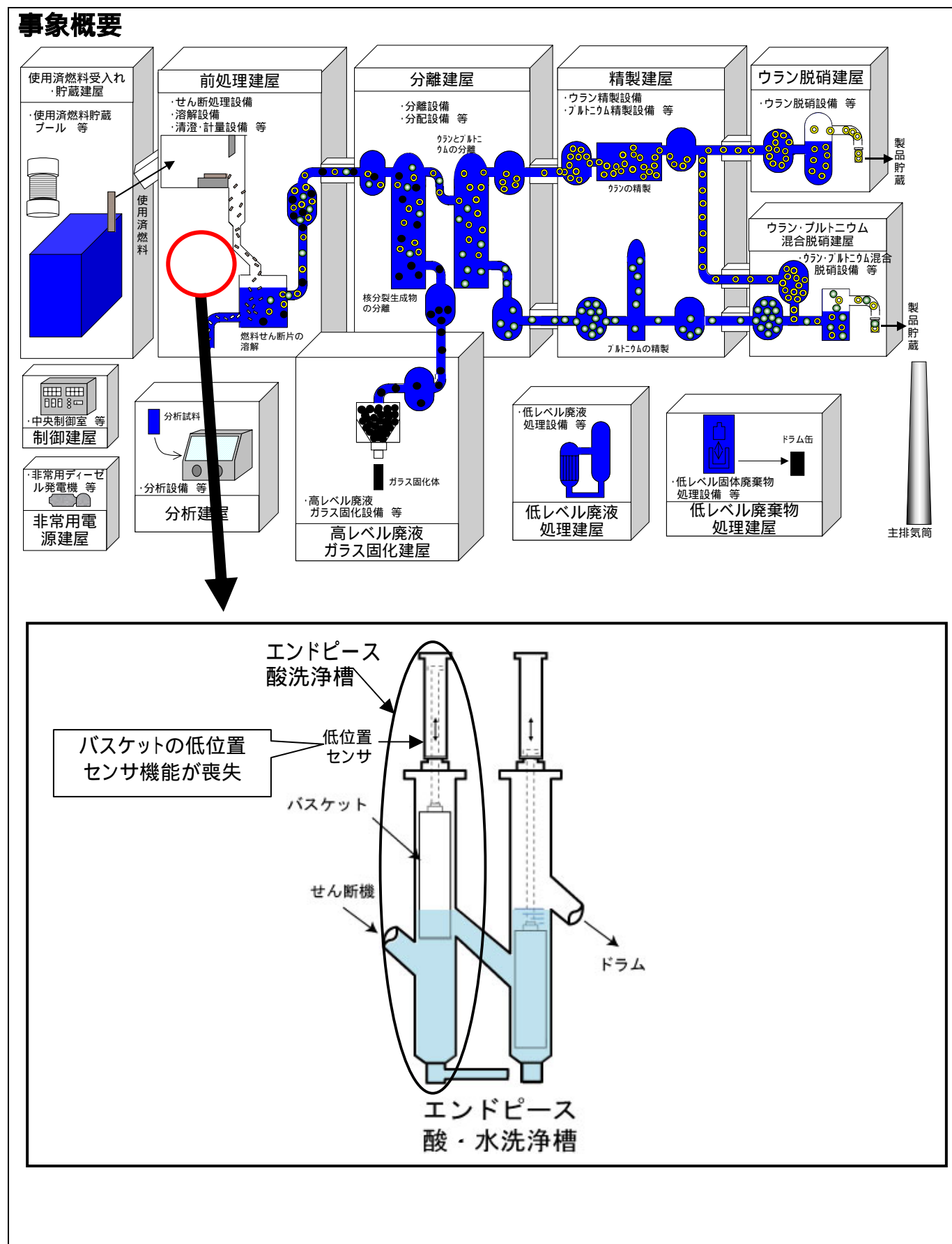
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4-2)

<b>件名</b>	エンドピース酸洗浄槽におけるバスケット制御装置の作動不良																
<b>事象の概要</b>																	
(1) 発生場所・機器	前処理建屋: エンドピース酸洗浄槽																
(2) 発生の状況	エンドピース酸洗浄槽の運転中																
(3) 概要	エンドピース酸洗浄槽におけるバスケットの高低位置センサ機能の異常に伴うバスケットの動作不良																
<b>事象による影響</b>																	
(1) 工場外への影響	<b>工場外への影響は生じない。</b> 前処理建屋せん断処理・溶解廃ガス処理設備及び前処理建屋換気設備が稼働しているエンドピース酸・水洗浄槽内で起きた事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。																
(2) 安全性への影響	<b>安全上の問題は生じない。</b> エンドピース酸洗浄槽の運転操作では各酸洗浄槽内のバスケットに設置される位置検出器が所定の位置に移動、停止しない場合は自動停止するとともに警報を発報するので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。																
(3) 作業員への影響	<b>作業員への影響は生じない。</b> センサの復旧作業は、セル外からの遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。																
(4) 他工程への影響	<b>下流の工程の運転に影響が生じる。</b> エンドピース酸洗浄槽でエンドピースが排出されない場合、せん断工程は自動的に停止するため当該工程の運転は一時的に停止する影響が生じる。さらに下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋と分離建屋の中間にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。																
<b>対応の概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) バスケットの高低位置センサの機能喪失トラブルであることを確認する。</li> <li>(2) 高低位置センサを定められた保守作業手順に従って交換を行う。</li> <li>(3) センサの交換後、作動確認を行い、異常がない場合は定められた操作手順に従って運転を再開する。</li> </ol>																
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;">                     (a) 運転継続しながら復旧                      (b) 運転システムを切り替えて復旧                      (c) 当該機器を停止して復旧                      (d) 当該設備を停止して復旧                      (e) 影響範囲の設備を停止                 </td> <td style="width: 80%; vertical-align: top;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 10%; text-align: right;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td style="text-align: center;">レベル0以下</td> <td style="text-align: right;">工場内への影響</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">                     (レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出                      放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響                      運転制限範囲からの逸脱等      多重防護の劣化                 </p> </td> </tr> </table>	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転システムを切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 10%; text-align: right;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td style="text-align: center;">レベル0以下</td> <td style="text-align: right;">工場内への影響</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">                     (レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出                      放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響                      運転制限範囲からの逸脱等      多重防護の劣化                 </p>	国際評価尺度 (INES) のレベル	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>	0以下	1	2	3	4	5	6	7	工場外への影響	日本原燃による評価:	レベル0以下	工場内への影響
(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転システムを切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td style="width: 40%; text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> </td> <td style="width: 10%; text-align: right;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td style="text-align: center;">レベル0以下</td> <td style="text-align: right;">工場内への影響</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">                     (レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出                      放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響                      運転制限範囲からの逸脱等      多重防護の劣化                 </p>	国際評価尺度 (INES) のレベル	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>	0以下	1	2	3	4	5	6	7	工場外への影響	日本原燃による評価:	レベル0以下	工場内への影響		
国際評価尺度 (INES) のレベル	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>	0以下	1	2	3	4	5	6	7	工場外への影響							
0以下	1	2	3	4	5	6	7										
日本原燃による評価:	レベル0以下	工場内への影響															



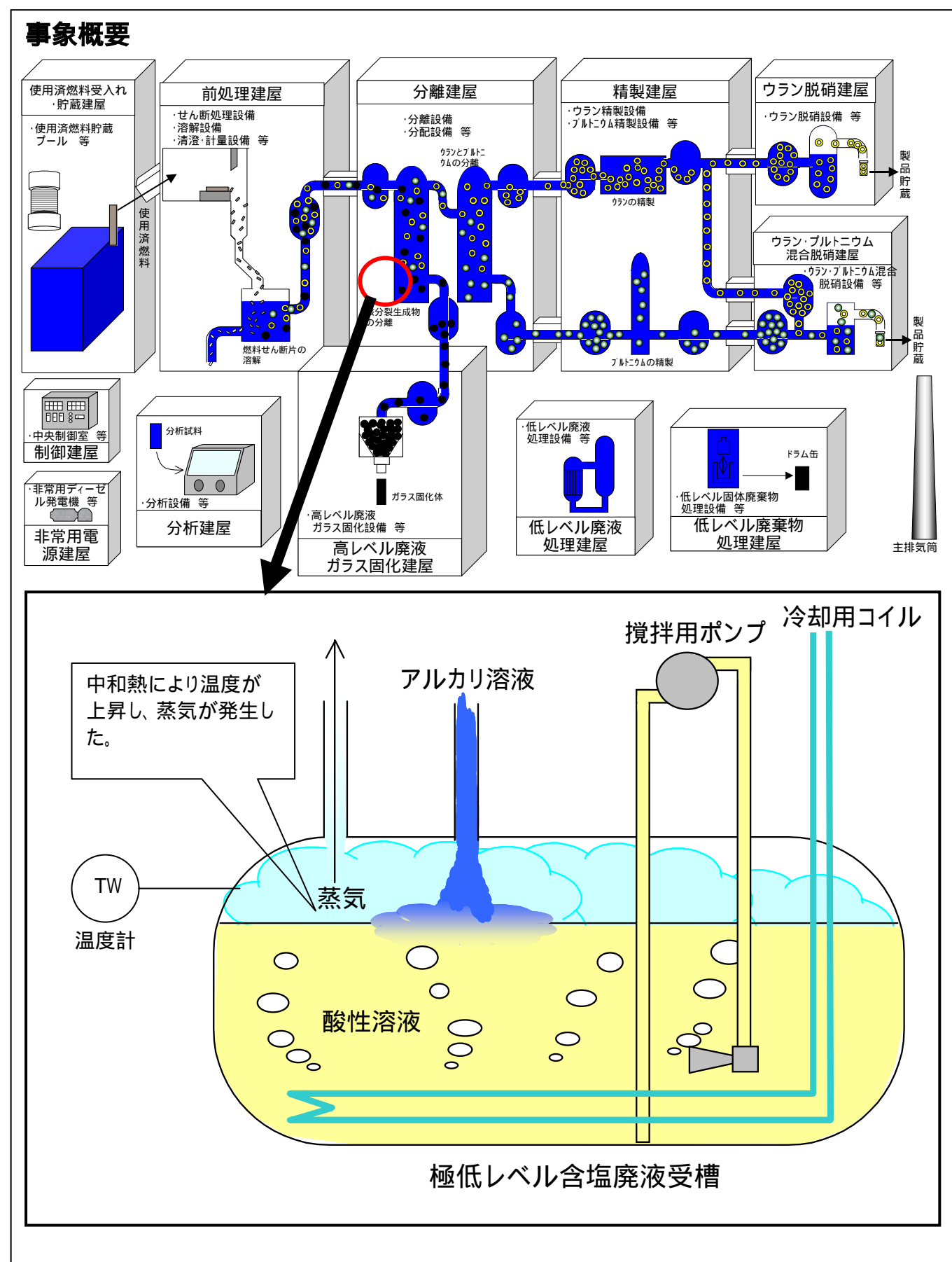
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4-3)

<b>件名</b>	エンドピース酸洗浄槽におけるバスケット低位置センサの機能喪失																														
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 前処理建屋: エンドピース酸洗浄槽</p> <p>(2) 発生の状況 エンドピース酸洗浄槽の運転中</p> <p>(3) 概要 燃料端末受け入れ時のバスケットの低位置センサ機能の喪失</p>																														
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 前処理建屋のせん断処理廃ガス処理設備及び換気設備が稼働しているエンドピース酸洗浄槽内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> エンドピース酸洗浄槽の運転操作ではバスケットが所定の位置に移動、停止しない場合は自動停止するとともに警報を発報するので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>当該事象による作業員への影響は生じない。</b> 復旧作業はセル外からの遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>下流の工程の運転に影響が生じる。</b> 上流側のせん断機の運転を一時停止する。さらに下流の分離建屋以降の工程は、その中間にある一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>																														
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 定められた保守作業手順に従い、セル外からの遠隔作業によりセンサの調整もしくは交換を行う。</p> <p>(2) 保守終了後、バスケットの上下移動を行い、正常に低位置センサが機能することを確認した後、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>																														
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																														
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 15%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 15%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">                 国際評価尺度 (INES) のレベル <span style="font-size: 1.2em;">0 以下 1 2 3 4 5 6 7</span> </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">                 (レベル2以下は工場外への影響はない) <span style="float: right;">放射性物質の外部防出 工場外への影響</span> </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">                 日本原燃による評価: <span style="font-size: 1.2em; border: 1px solid black; padding: 2px;">レベル0 以下</span> </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5" style="text-align: center;">                 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響                  運転時降圧範囲からの逸脱等 多重防護の劣化             </td> </tr> </table>		(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止		国際評価尺度 (INES) のレベル <span style="font-size: 1.2em;">0 以下 1 2 3 4 5 6 7</span>						(レベル2以下は工場外への影響はない) <span style="float: right;">放射性物質の外部防出 工場外への影響</span>						日本原燃による評価: <span style="font-size: 1.2em; border: 1px solid black; padding: 2px;">レベル0 以下</span>						放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時降圧範囲からの逸脱等 多重防護の劣化				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																										
	国際評価尺度 (INES) のレベル <span style="font-size: 1.2em;">0 以下 1 2 3 4 5 6 7</span>																														
	(レベル2以下は工場外への影響はない) <span style="float: right;">放射性物質の外部防出 工場外への影響</span>																														
	日本原燃による評価: <span style="font-size: 1.2em; border: 1px solid black; padding: 2px;">レベル0 以下</span>																														
	放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転時降圧範囲からの逸脱等 多重防護の劣化																														



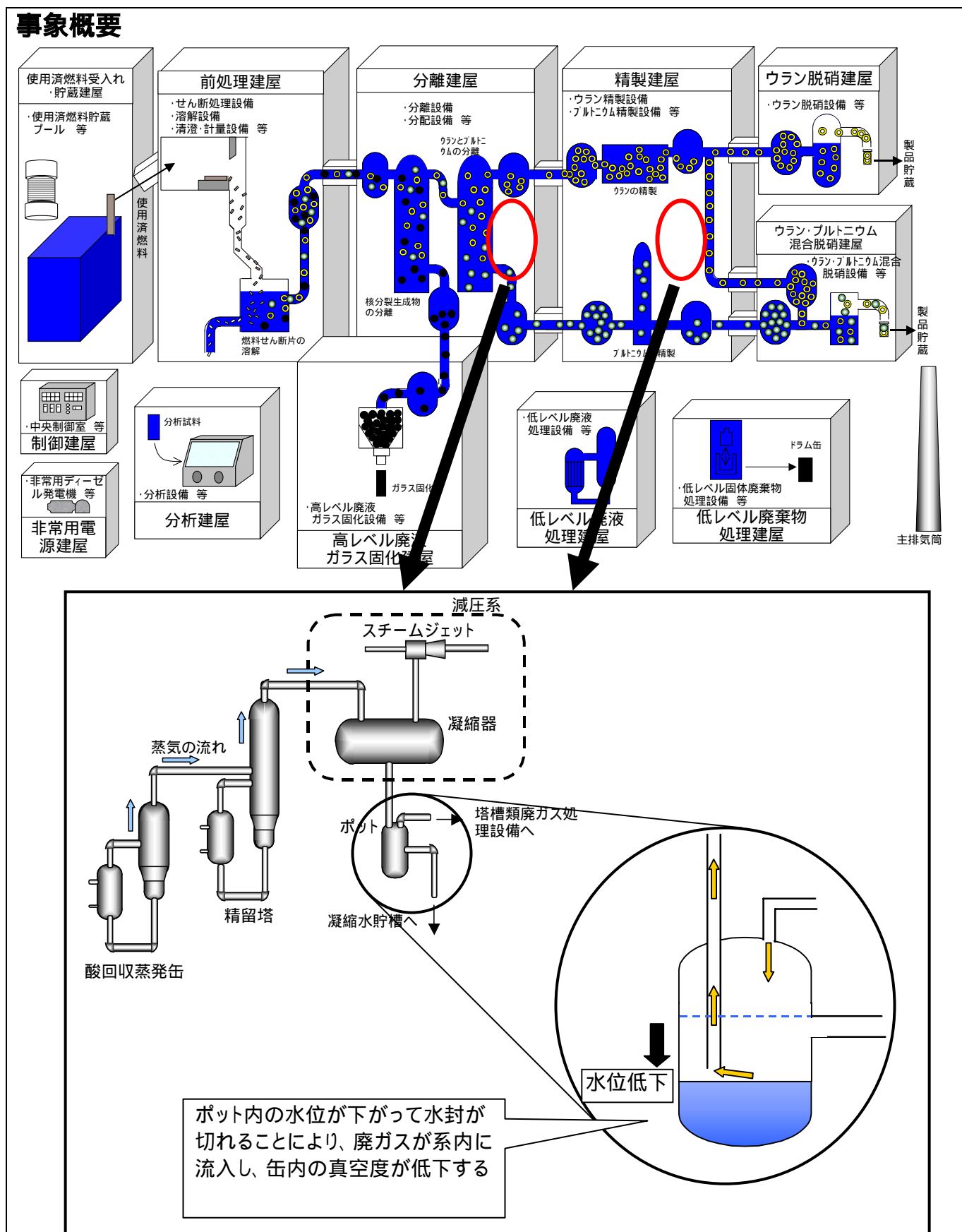
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4-4)

<b>件名</b>	極低レベル含塩廃液受槽における中和処理時の蒸気発生						
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 分離建屋: 極低レベル含塩廃液受槽</p> <p>(2) 発生の状況 液体廃棄物の中和処理中</p> <p>(3) 概要 中和処理時でのアルカリ溶液の調整不十分に起因する中和熱による温度上昇に伴う蒸気発生</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象等の発生が予想される。</p>						
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 分離建屋の塔槽類廃ガス処理設備が稼働している極低レベル含塩廃液受槽内の事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 極低レベル含塩廃液受槽内の異常昇温を温度高警報により検知し、発生した蒸気は塔槽類廃ガス処理設備により処理されるので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 極低レベル含塩廃液受槽の復旧作業は、遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 極低レベル含塩廃液受槽内の温度が上昇し蒸気が発生するが、塔槽類廃ガス処理設備により処理されるので、他工程への影響は生じない。</p>						
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 定められた操作手順によりアルカリ溶液の供給を停止する。</p> <p>(2) 極低レベル含塩廃液受槽の冷却コイルに冷却水が流れていることを確認する。</p> <p>(3) 温度低下及びアルカリ溶液の調整を確認し、定められた操作手順に従って、運転を再開する。</p>						
<b>公表区分</b>	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)						
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td rowspan="5" style="width: 20%; vertical-align: top;">                     国際評価尺度 (INES) のレベル  <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</div> </div> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p style="font-size: small;">放射性物質の外部放出 工場外への影響</p> </td> </tr> <tr> <td>(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> </tr> <tr> <td>(c) 当該機器を停止して復旧</td> </tr> <tr> <td>(d) 当該設備を停止して復旧</td> </tr> <tr> <td>(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b></p> <p style="font-size: x-small;">放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響</p> <p style="font-size: x-small;">運転時監視範囲からの逸脱等 多重防護の劣化</p>	(a) 運転継続しながら復旧	国際評価尺度 (INES) のレベル <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</div> </div> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p style="font-size: small;">放射性物質の外部放出 工場外への影響</p>	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止
(a) 運転継続しながら復旧	国際評価尺度 (INES) のレベル <div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</div> </div> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p style="font-size: small;">放射性物質の外部放出 工場外への影響</p>						
(b) 運転システムを切り替えて復旧							
(c) 当該機器を停止して復旧							
(d) 当該設備を停止して復旧							
(e) 影響範囲の設備を停止							



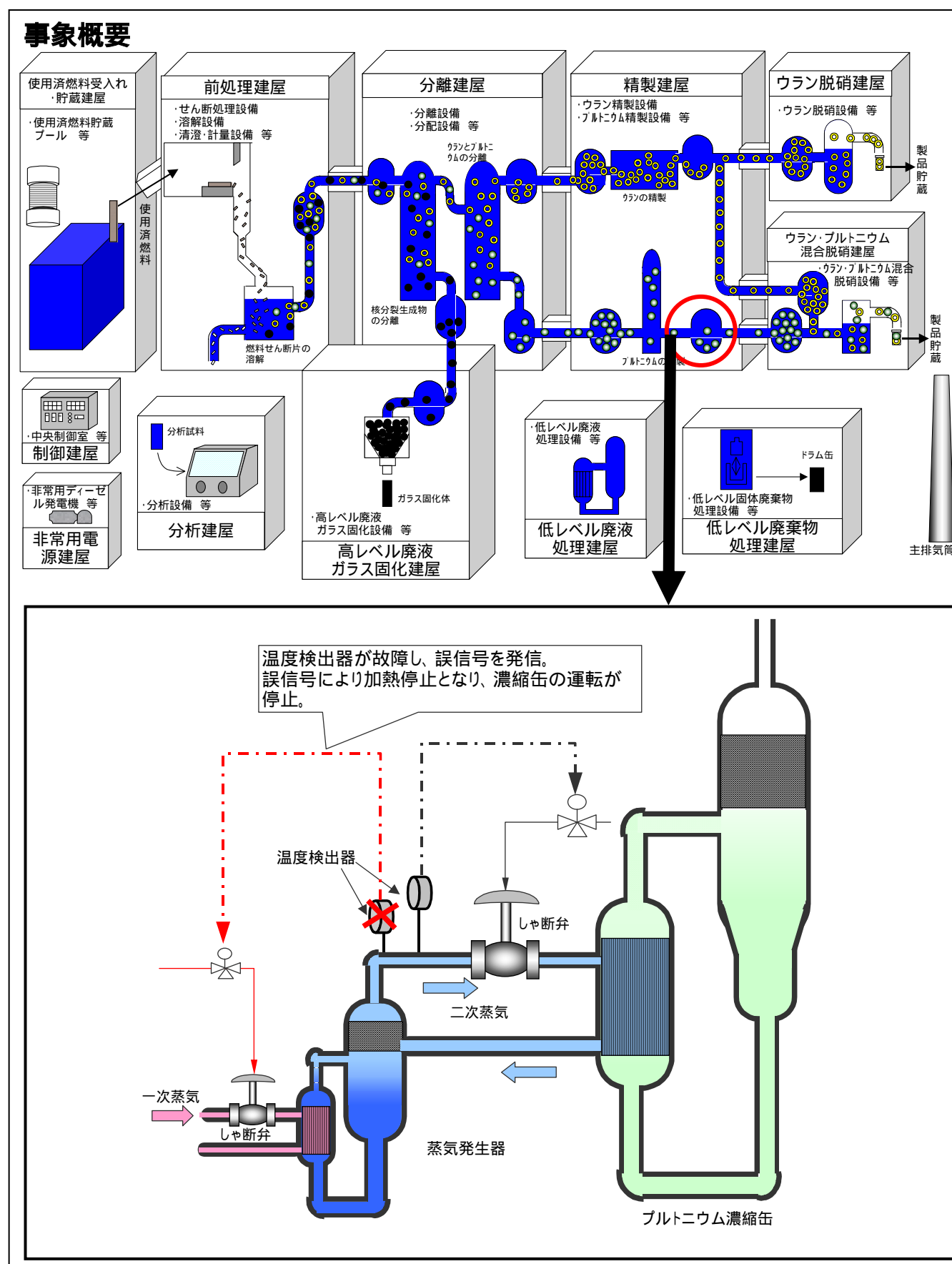
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 5)

<b>件名</b>	酸回収蒸発缶における蒸発缶の真空度低下	
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 分離建屋: 第1酸回収蒸発缶 精製建屋: 第2酸回収蒸発缶</p> <p>(2) 発生の状況 酸回収蒸発缶の運転中</p> <p>(3) 概要 蒸発缶内の減圧系の異常に伴う、真空度の低下による蒸発缶の自動停止</p>	
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 分離建屋、精製建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している蒸発缶内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 缶内の圧力異常に伴い蒸発缶の運転が停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 減圧系の復旧作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>上流、下流の工程の運転に影響が生じる。</b> 蒸発缶の停止に伴い、回収酸の再利用系統の運転に影響が生じる。さらに上流、下流の工程はその中間にある一時的な貯留槽の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>	
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 酸回収蒸発缶の減圧系の水封に異常(減圧開放)が生じたことが原因であることを確認する。</p> <p>(2) 原因が水封切れの場合は、定められた操作手順に従って、補給水を供給して水封を確保する。仮に、減圧系配管、バルブなど設備に異常原因がある場合は、定められた保守作業手順に従って措置する。</p> <p>(3) 減圧開放部の水封の保守、復旧が完了した後、減圧系の作動試験を行い、正常な減圧運転が確認された後に、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>	
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)	
<b>対応区分</b>	<p>(a) 運転継続しながら復旧</p> <p>(b) 運転系統を切り替えて復旧</p> <p>(c) 当該機器を停止して復旧</p> <p>(d) 当該設備を停止して復旧</p> <p>(e) 影響範囲の設備を停止</p>	<p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <p style="text-align: center;">0以下 1 2 3 4 5 6 7</p> <p>(レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出      工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b>      放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響</p> <p>運転時制御範囲からの脱出等      多重防護の劣化</p>



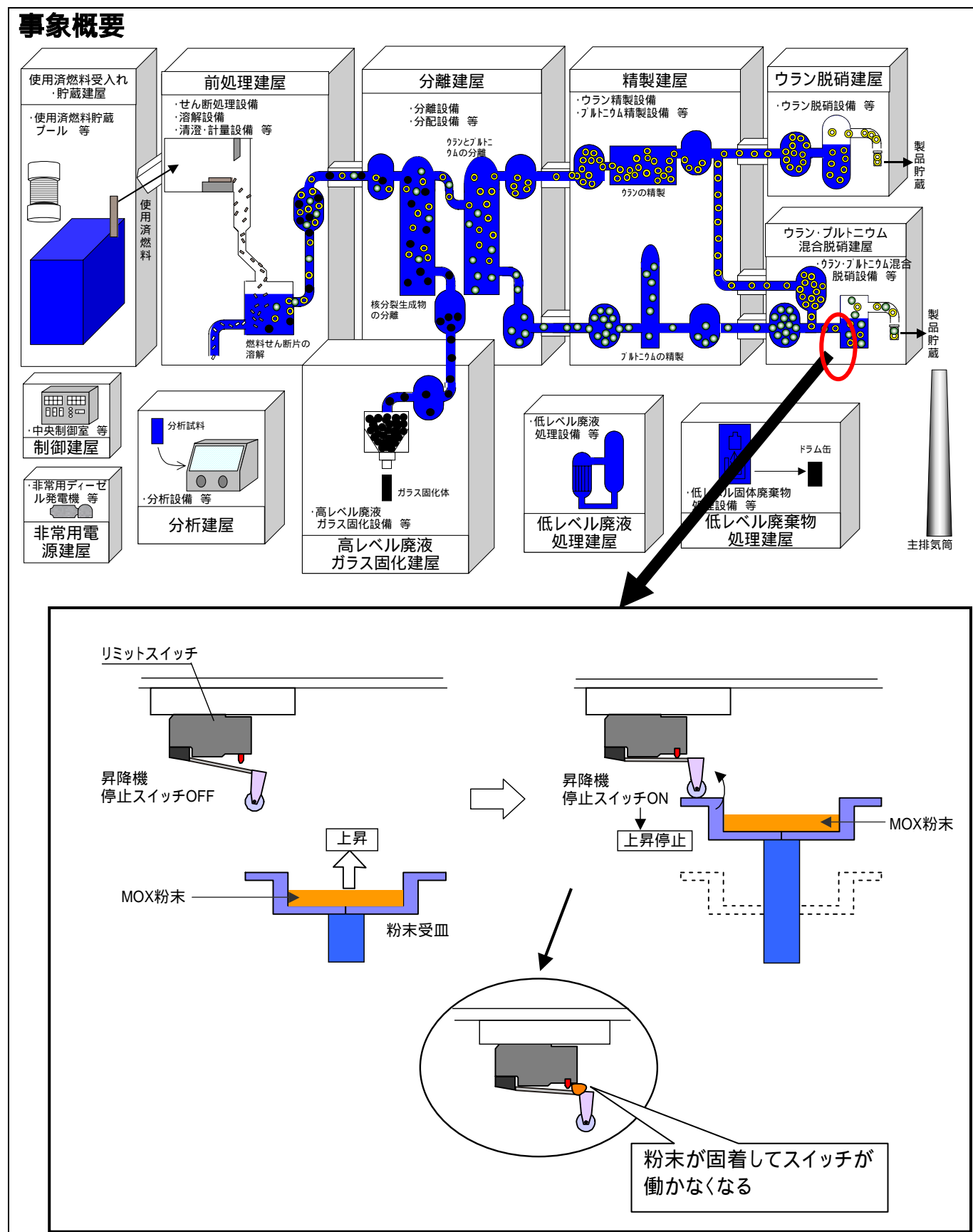
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 4 - 6)

<b>件名</b>	プルトニウム濃縮缶における加熱停止回路の故障														
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 精製建屋: プルトニウム濃縮缶</p> <p>(2) 発生の状況 プルトニウム濃縮缶運転中</p> <p>(3) 概要 濃縮缶加熱蒸気温度検出器の故障に伴う温度高の誤信号の発信に起因した、一次蒸気しゃ断弁閉による濃縮缶の運転停止</p> <p style="font-size: small;">* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p>														
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働しているプルトニウム濃縮缶内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 濃縮缶の加熱蒸気温度検出器の故障によりプルトニウム濃縮缶が停止するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 加熱停止回路の復旧作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>上流、下流の工程の運転に影響が生じる。</b> プルトニウム濃縮缶停止に伴い、プルトニウム精製設備の前後の工程の運転に影響が生じる。さらに、上流、下流の分離建屋、ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の工程は、その中間にある一時的な貯留槽(上流: プルトニウム溶液供給槽、下流: プルトニウム濃縮液中間貯槽)の残液量でウラン試験継続の可否を判断する。</p>														
<b>対応の概要</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 濃縮缶の温度及び圧力を確認する。</li> <li>(2) 濃縮缶加熱蒸気圧力検出器の確認により、温度関連の誤信号であることを確認する。</li> <li>(3) 誤信号の原因に応じて、定められた保守作業手順に従って、当該温度検出器の交換等の措置を講じる。</li> <li>(4) 温度検出器復旧後、正常に作動することを確認後、定められた操作手順に従い、運転を再開する。</li> </ol>														
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)														
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 10%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 10%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> </table>	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">国際評価尺度 (INES) のレベル</div> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;">0以下</td> <td style="width: 10%;">1</td> <td style="width: 10%;">2</td> <td style="width: 10%;">3</td> <td style="width: 10%;">4</td> <td style="width: 10%;">5</td> <td style="width: 10%;">6</td> <td style="width: 10%;">7</td> </tr> </table> <div style="margin-left: 10px; font-size: small;"> <p>(レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p>放射性物質の外部放出 工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b></p> <p>放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響</p> <p>運転時影響範囲からの逸脱等 多重防護の劣化</p> </div> </div>	0以下	1	2	3	4	5	6	7
(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止											
0以下	1	2	3	4	5	6	7								



## 再処理施設のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 7)

<b>件名</b>	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備における搬送機の作動不良
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所・機器 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋: 搬送機 (ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)</p> <p>(2) 発生の状況 施設停止中</p> <p>(3) 概要 長期間(約1ヶ月)の停止中等に、リミットスイッチが固着</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p>
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備のグローブボックス換気系が稼働しているグローブボックス内の事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 施設停止中にリミットスイッチを清掃し、正常な動作を確認した後に運転を再開するため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> リミットスイッチに付着した粉末の除去作業は、作業員がグローブボックスに取り付けられているグローブを介し、定められた放射線管理要領に従い、作業計画に沿って効率的に作業を進めることにより作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 施設停止中の事象であり、運転再開時は正常な動作を確認した後に行うため、他の工程への運転に影響は生じない。</p>
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 定められた保守作業手順に従って、グローブボックス内でリミットスイッチに付着した粉末の除去作業を実施する。</p> <p>(2) リミットスイッチの作動を確認した後、定められた操作手順に従い搬送機の運転を再開する。</p> <p style="text-align: center;">長期間の運転停止時には、定期的に作動確認を実施する。</p>

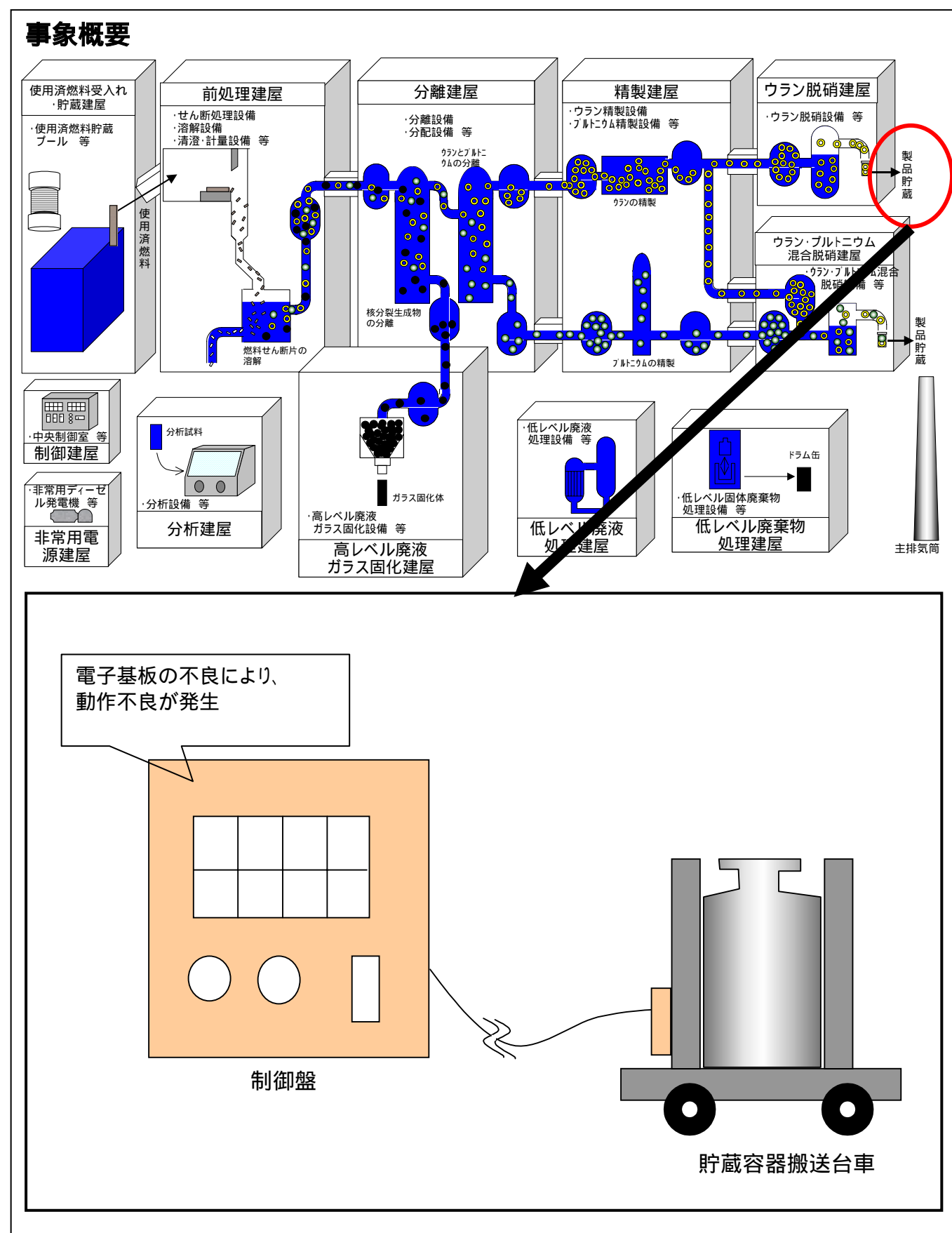


公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">国際評価尺度 (INES) のレベル</div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">0以下</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">1</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">2</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">3</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">4</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">5</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">6</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 5px;">7</div> </div> </div> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出      工場外への影響</p> <p style="font-size: small;">日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b>      放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響</p> <p style="font-size: small;">運転時稼働範囲からの逸脱等      多重防護の劣化</p>
	(b) 運転システムを切り替えて復旧	
	(c) 当該機器を停止して復旧	
	(d) 当該設備を停止して復旧	
	(e) 影響範囲の設備を停止	

本事象は当該機器停止時の保守作業中に発生したものであるため対応区分該当なし。

## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4-8)

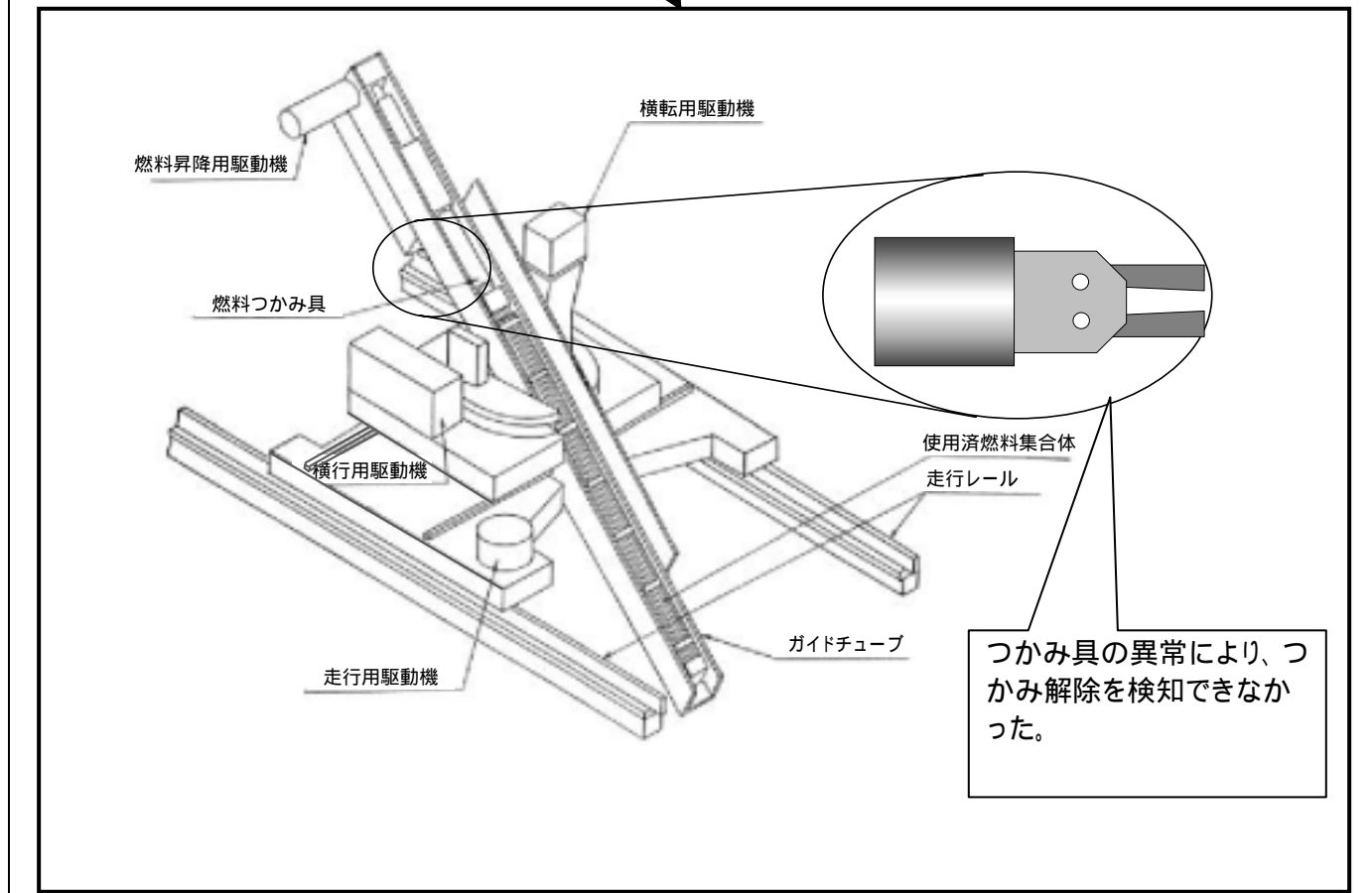
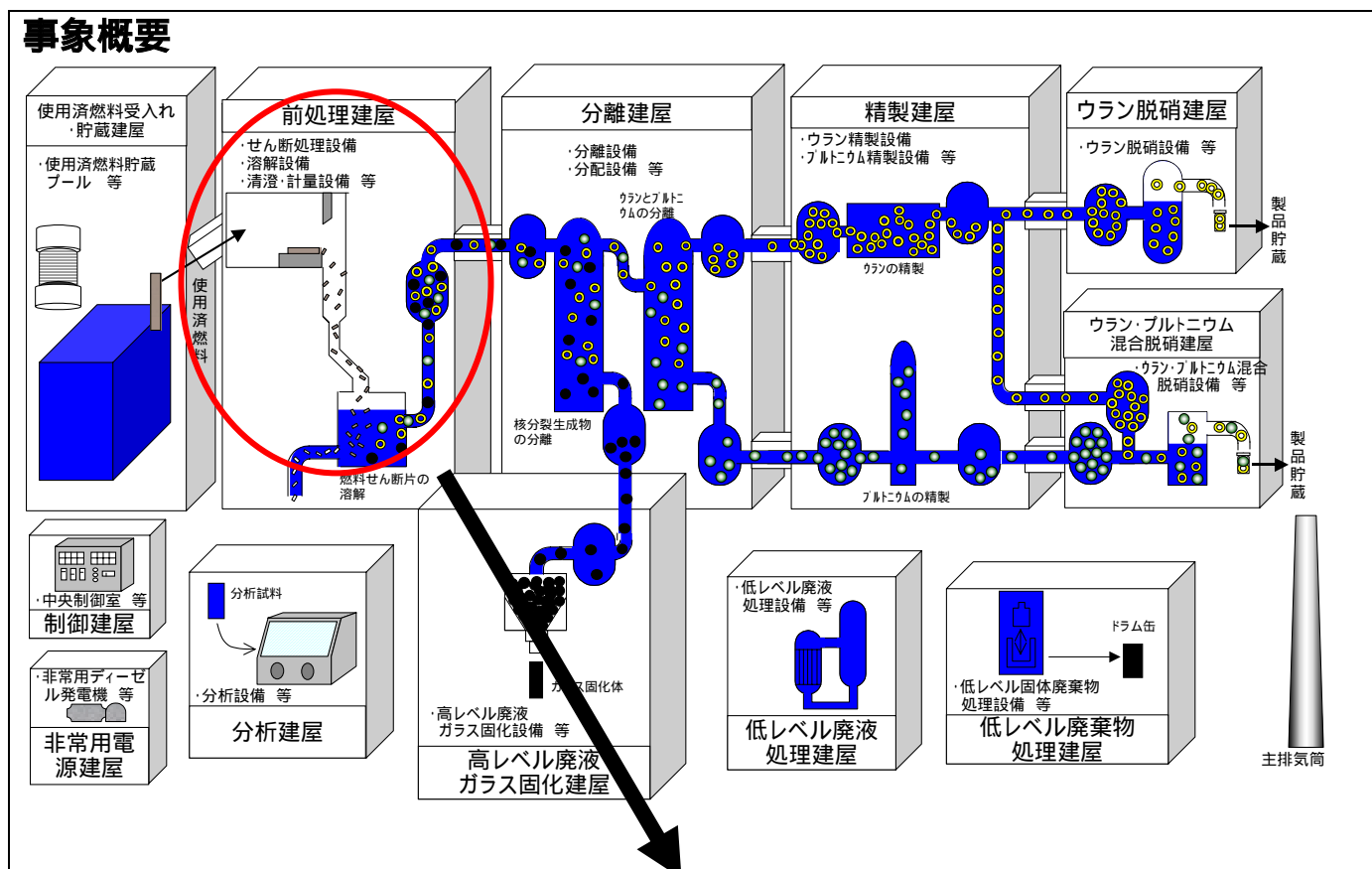
<b>件名</b>	貯蔵容器搬送台車における電子基板(ウラン酸化物貯蔵設備)の故障																			
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 ウラン酸化物貯蔵建屋: 貯蔵容器搬送台車</p> <p>(2) 発生の状況 貯蔵容器搬送台車の運転中</p> <p>(3) 概要 ウラン酸化物貯蔵容器搬送台車を制御している電子基板の故障による動作不良 * 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な故障等の発生が予想される。</p>																			
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 貯蔵容器搬送台車の運転が停止するが、貯蔵容器が閉じ込め機能を有しているため、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 貯蔵容器搬送台車の運転停止に伴いウラン酸化物貯蔵容器の移動が停止するが、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 制御盤の電子基板の復旧作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>上流の工程の運転に影響が生じる。</b> 上流のウラン脱硝設備はウラン酸化物貯蔵容器の移動ができなくなるため、運転に影響が生じる。また、さらに上流の精製建屋の工程は運転を継続するが、復旧が長期化する場合は、精製建屋とウラン脱硝建屋の間に設置されている一時的な貯留槽(硝酸ウラニル貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>																			
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 定められた保守作業手順に従って、電子基板の復旧を行う。</p> <p>(2) 電子基板復旧後、定められた操作手順に従い、搬送台車の運転を再開する。</p>																			
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																			
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td>0以下</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td colspan="2">レベル0以下</td> <td colspan="2">レベル1</td> <td colspan="2">レベル2</td> <td colspan="2">レベル3</td> </tr> </table> <p>放射線物質の外部放出 (工場外への影響) 放射線物質による汚染、被ばく等 (工場内への影響) 多重防護の劣化 (運転制限範囲からの逸脱等)</p>	国際評価尺度 (INES) のレベル	0以下	1	2	3	4	5	6	7	日本原燃による評価:	レベル0以下		レベル1		レベル2		レベル3		<p>0以下 (レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p>放射性物質の外部放出 (工場外への影響)</p> <p>放射線物質による汚染、被ばく等 (工場内への影響)</p> <p>多重防護の劣化 (運転制限範囲からの逸脱等)</p>
国際評価尺度 (INES) のレベル	0以下	1	2	3	4	5	6	7												
日本原燃による評価:	レベル0以下		レベル1		レベル2		レベル3													





## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 4 - 9)

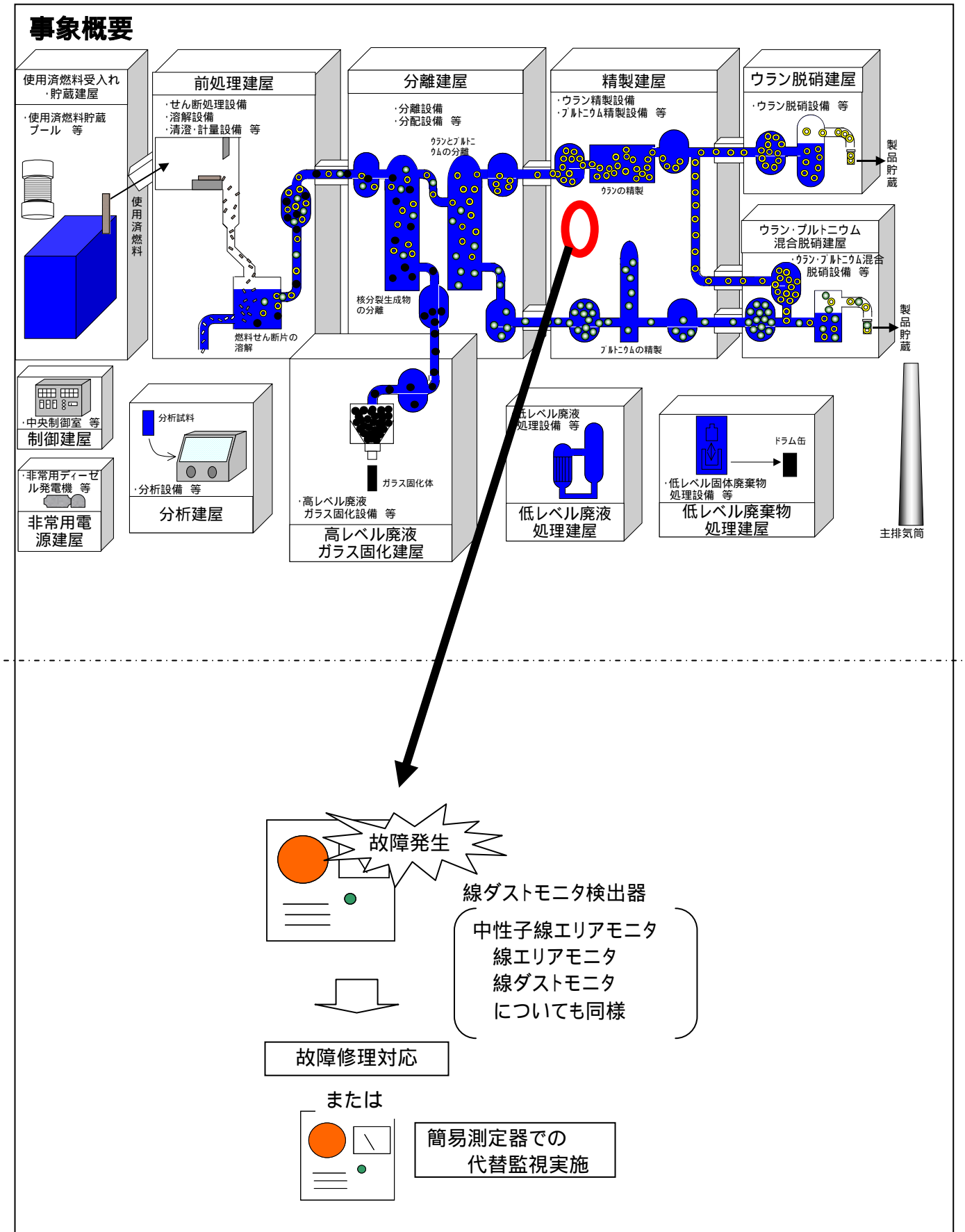
<b>件名</b>	燃料横転クレーン 燃料つかみ具の燃料つかみ解除検知不具合
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 前処理建屋: 燃料横転クレーン</p> <p>(2) 発生の状況 燃料横転クレーンの運転中</p> <p>(3) 概要 せん断機燃料装荷時において燃料つかみ解除状態を検知できなかったため、次のステップへの進行が許可されない状態となり、復旧措置を行うため、燃料をバスケットに戻す作業を実施</p>
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 前処理建屋建屋換気設備が接続するセル内に設置された燃料供給設備での事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 燃料つかみ解除状態を検知できなければせん断機に装荷出来ず、次のステップへは進めないため、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 本事象の復旧作業はセル外からの遠隔作業なので、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>下流の工程の運転に影響が生じる。</b> せん断が停止することにより、前処理建屋内の溶解槽以降の工程の運転に一時的に支障をきたすが、さらに下流の分離建屋以降の工程は、前処理建屋と分離建屋の間に設置されている一時的な貯留槽(計量後中間貯槽)の残液量で運転継続の可否を判断する。</p>
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 燃料つかみ具が燃料をつかんでいることを確認後、燃料をバスケットに戻す。</p> <p>(2) 原因を調査後、必要に応じて燃料つかみ具のつかみ部位駆動用モータおよび燃料検知用センサーの交換をする。</p> <p>(3) 定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>



<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)	
<b>対応区分</b>	(a) 運転継続しながら復旧	<p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <p style="text-align: center;">0以下 1 2 3 4 5 6 7</p> <p>(レベル2以下は工場外への影響はない) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">放射性物質の外部放出</span> 工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">レベル0以下</span></p> <p>放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響</p> <p>運転制限範囲からの逸脱等 多重防護の劣化</p>
	(b) 運転システムを切り替えて復旧	
	(c) 当該機器を停止して復旧	
	(d) 当該設備を停止して復旧	
	(e) 影響範囲の設備を停止	

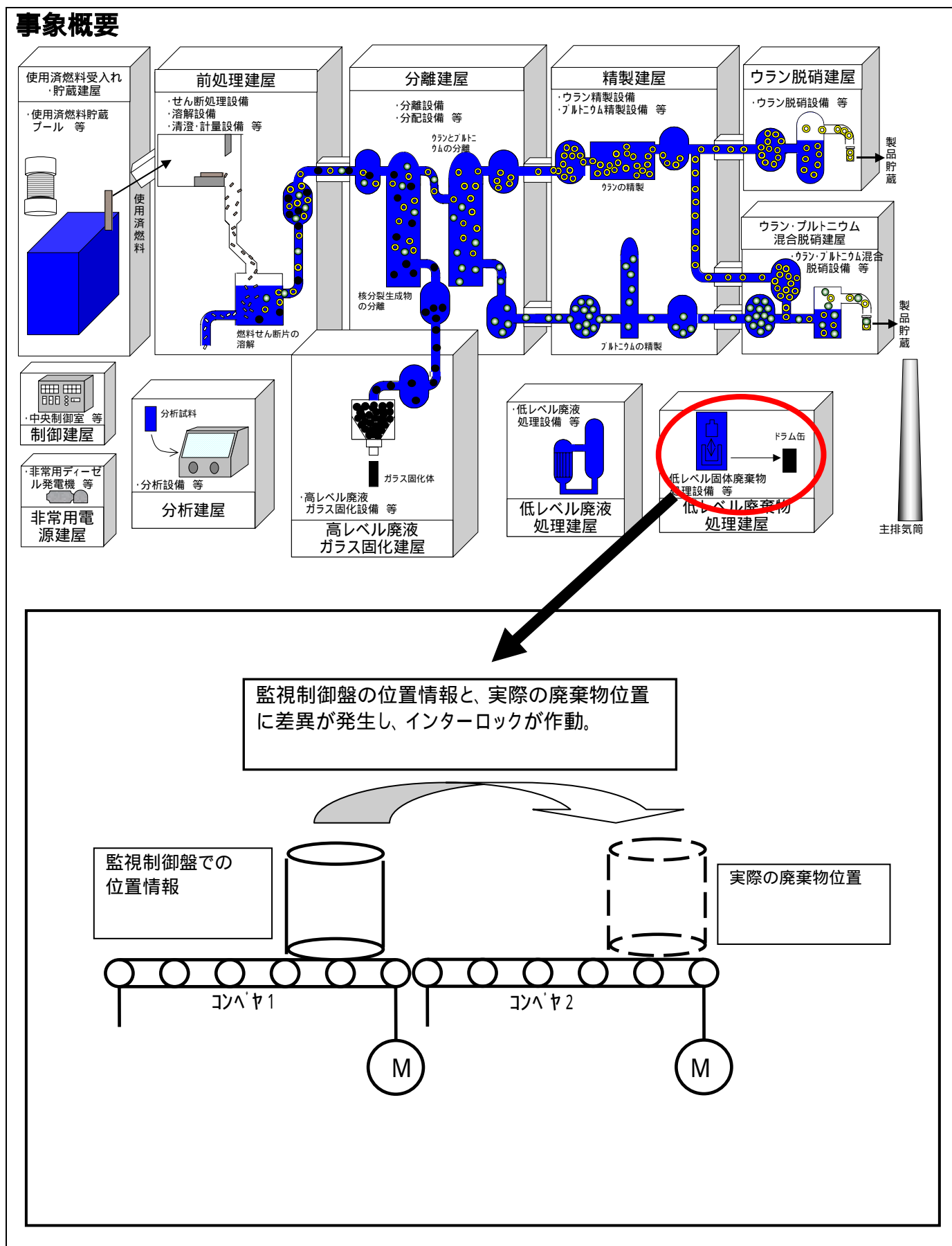
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 10)

<b>件名</b>	(アルファ)線ダストモニタの故障(停止)																																											
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 精製建屋: (アルファ)線ダストモニタ</p> <p>(2) 発生の状況 運転中</p> <p>(3) 概要 (アルファ)線ダストモニタの検出器が電子部品の不良等により故障し、放射能の測定・記録及び監視機能が停止</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器についても、同様な事象の発生が予想される。</p>																																											
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 建屋換気設備が稼動しているエリアでの事象及び復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 故障(停止)したモニタに対して、早期故障修理による復旧または簡易測定器での代替監視の実施により、作業環境の放射線状況等を監視可能であり、これ以上の事象の進展はないため、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 故障した機器の復旧にあたっては、定められた放射線管理要領に従い、作業計画書に沿って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 放射線安全は確認されていることから、他工程への影響は生じない。</p>																																											
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 監視機能故障(停止)の原因を調査する。</p> <p>(2) 定められた保守作業手順に従って早期故障修理または予備品との交換により復旧する。</p> <p>(3) 保守状況によっては、簡易測定器による監視を実施する。</p>																																											
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)																																											
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; vertical-align: top;">                 (a) 運転継続しながら復旧                  (b) 運転系統を切り替えて復旧                  (c) 当該機器を停止して復旧                  (d) 当該設備を停止して復旧                  (e) 影響範囲の設備を停止             </td> <td style="width: 20%; vertical-align: top;">                 国際評価尺度 (INES) のレベル                  日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b> </td> <td style="width: 60%; text-align: center; vertical-align: middle;"> <table style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center; font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質の外部放出</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質による汚染、被ばく等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場内への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">運転時影響範囲からの逸脱等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">多重防護の劣化</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b>	<table style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center; font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質の外部放出</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質による汚染、被ばく等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場内への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">運転時影響範囲からの逸脱等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">多重防護の劣化</td> </tr> </table>	0以下	1	2	3	4	5	6	7	(レベル2以下は工場外への影響はない)								放射性物質の外部放出				工場外への影響				放射性物質による汚染、被ばく等				工場内への影響				運転時影響範囲からの逸脱等				多重防護の劣化			
(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b>	<table style="margin: auto;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="text-align: center; font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない)</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質の外部放出</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場外への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">放射性物質による汚染、被ばく等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">工場内への影響</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">運転時影響範囲からの逸脱等</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">多重防護の劣化</td> </tr> </table>	0以下	1	2	3	4	5	6	7	(レベル2以下は工場外への影響はない)								放射性物質の外部放出				工場外への影響				放射性物質による汚染、被ばく等				工場内への影響				運転時影響範囲からの逸脱等				多重防護の劣化					
0以下	1	2	3	4	5	6	7																																					
(レベル2以下は工場外への影響はない)																																												
放射性物質の外部放出				工場外への影響																																								
放射性物質による汚染、被ばく等				工場内への影響																																								
運転時影響範囲からの逸脱等				多重防護の劣化																																								



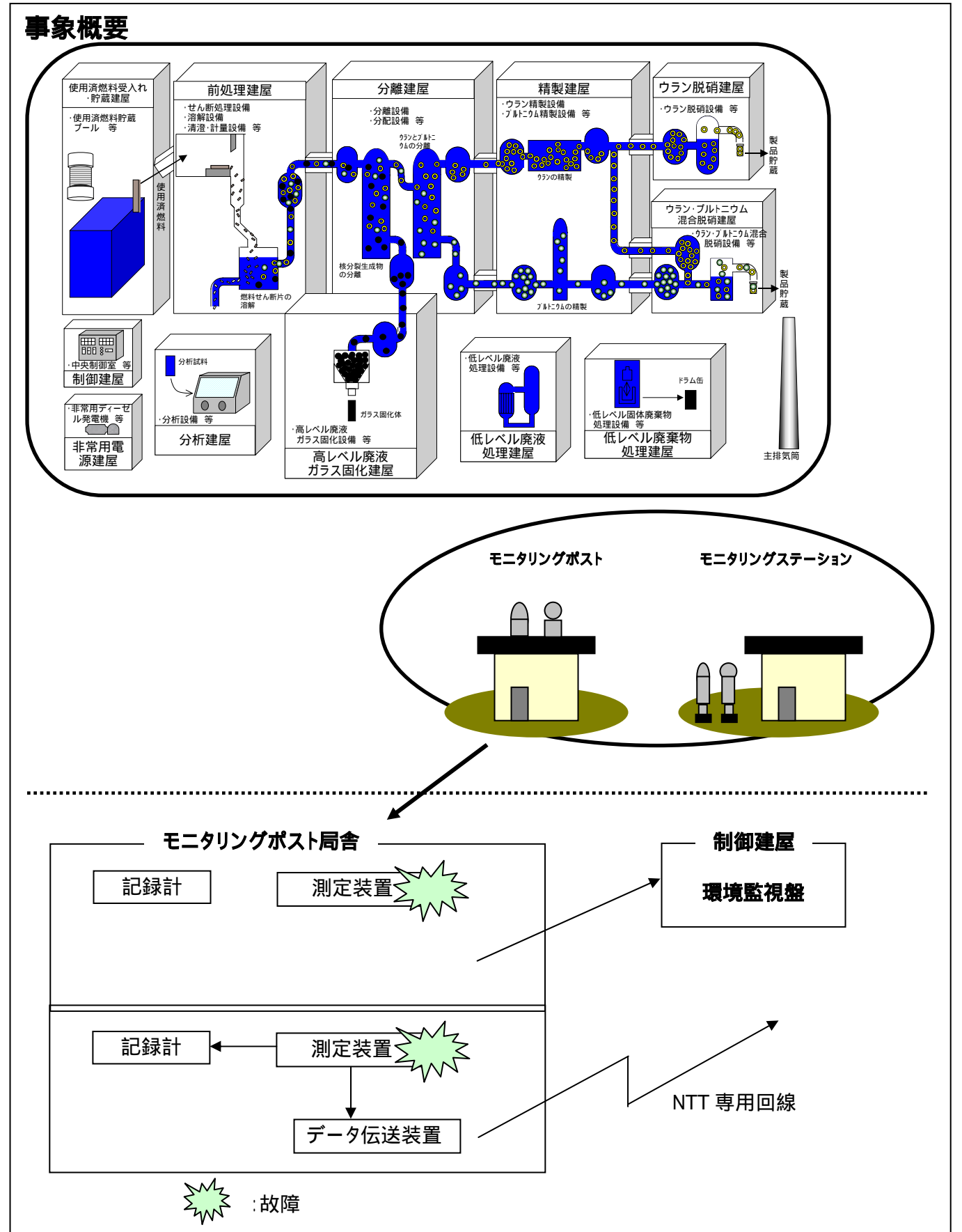
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 4 - 11)

<b>件名</b>	位置情報信号の伝送不良による廃棄物搬送の停止	
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器 低レベル廃棄物処理建屋: 放射性 (TRU) 固体廃棄物処理設備</p> <p>(2) 発生の状況 コンベアでの廃棄物搬送中</p> <p>(3) 概要 廃棄物をコンベアにて搬送中、信号の伝送不良により、位置情報取得不良が発生し、インターロックが作動して、廃棄物搬送が停止</p> <p>*他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p>	
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 低レベル廃棄物処理建屋の換気設備が稼働しているエリアでの事象及びそれに伴う復旧作業であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 廃棄物搬送は停止しており、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 位置情報の修正作業は、放射性物質を直接扱わないため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 位置情報の修正で、一時的な運転停止が必要となるが、短期間で復旧させることが可能であり他の工程への影響は生じない。</p>	
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 廃棄物搬送の停止 (渋滞等の発生が伴う) を確認する。</p> <p>(2) 監視カメラ等により廃棄物の停止箇所を確認する。</p> <p>(3) (2)の情報をもとに、位置情報を修正する。</p> <p>(4) 定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>	
<b>公表区分</b>	毎月集約して月1回公表 (ホームページへ掲載)	
<b>対応区分</b>	<p>(a) 運転継続しながら復旧</p> <p>(b) 運転システムを切り替えて復旧</p> <p>(c) 当該機器を停止して復旧</p> <p>(d) 当該設備を停止して復旧</p> <p>(e) 影響範囲の設備を停止</p>	<p>国際評価尺度 (INES) のレベル</p> <p style="text-align: center;">0以下 1 2 3 4 5 6 7</p> <p>(レベル2以下は工場外への影響はない)</p> <p style="text-align: center;">← 放射性物質の外部放出 →</p> <p>工場外への影響</p> <p>日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b></p> <p style="text-align: center;">← 放射性物質による汚染、被ばく等 →</p> <p>工場内への影響</p> <p style="text-align: center;">← 運転時制御範囲からの逸脱等 →</p> <p>多重防護の劣化</p>



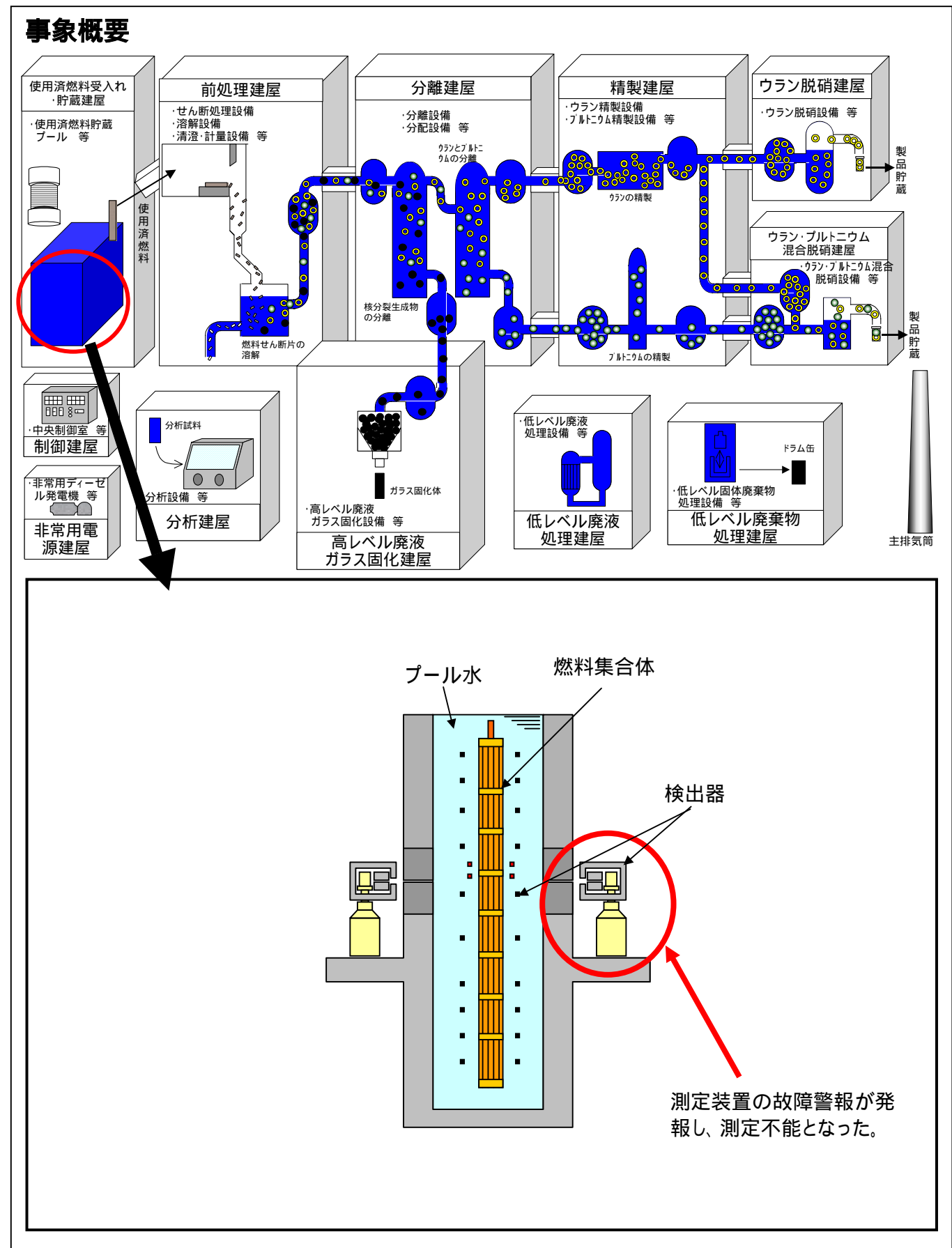
## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4-12)

<b>件名</b>	<b>モニタリングポストの測定装置故障</b>						
<b>事象の概要</b>	モニタリングポスト						
(1)発生場所:機器	モニタリングポスト						
(2)発生の状況	再処理施設周辺の環境放射線状況の監視中						
(3)概要	モニタリングポスト局舎内にある測定装置が故障し、その監視機能が停止 *モニタリングステーションにおいても同様である。						
<b>事象による影響</b>	<p><b>(1)工場外への影響</b> <b>工場外への影響は生じない。</b> 本装置は、施設周辺の空間放射線率等を監視している設備であり、故障による工場外への影響は生じない。</p> <p><b>(2)安全性への影響</b> <b>安全上の問題は生じない。</b> 本装置は、施設周辺の空間放射線率等を監視している設備であり、故障による工場の運転への影響はないため、安全性への影響は生じない。なお、モニタリングカー等による代替測定を実施することで、データ欠測を最小限に抑えられる。</p> <p><b>(3)作業員への影響</b> <b>作業員への影響は生じない。</b> 本装置は、施設周辺の空間放射線率等を監視している設備であり、故障による作業員への影響は生じない。</p> <p><b>(4)他工程への影響</b> <b>他工程への影響は生じない。</b> 本装置は、施設周辺の空間放射線率等を監視している設備であり、故障による工場の運転への影響は生じない。</p>						
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 現地局舎内の測定装置の状況を確認する。</p> <p>(2) 現地局舎内その他の測定装置が正常に動作していることを確認する。</p> <p>(3) モニタリングカー等による代替測定を実施する。</p> <p>(4) 予備品との交換の必要性を判断し、交換が必要な場合は手順に従って正常運転に復帰させる。</p>						
<b>公表区分</b>	翌平日に公表(ホームページへ掲載)						
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 10%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 10%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 10%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> </table>	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止	<p><b>国際評価尺度 (INES) のレベル</b></p> <p style="text-align: center;">0以下   1   2   3   4   5   6   7</p> <p style="text-align: center;">(レベル2以下は工場外への影響はない)      放射性物質の外部放出      工場外への影響</p> <p><b>日本原燃による評価: レベル0以下</b></p> <p style="text-align: center;">放射性物質による汚染、被ばく等      工場内への影響</p> <p style="text-align: center;">運転時非正常範囲からの逸脱等      多重防護の劣化</p>
(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止			



## 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4 - 13)

<b>件名</b>	燃焼度計測装置の故障																											
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 発生の状況</p> <p>(3) 概要</p>																											
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p>(4) 他工程への影響</p>																											
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 必要に応じて、使用済燃料を安全な場所に移動する。</p> <p>(2) 定められた保守作業手順書に従って、原因調査及び部品交換作業を行う。</p> <p>(3) 部品交換作業終了後、燃焼度測定装置の校正・性能確認を行い、異常のないことを確認した後、使用済燃料の燃焼度測定を再開する。</p>																											
<b>公表区分</b>	翌平日に公表（ホームページへ掲載）																											
<b>対応区分</b>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 15%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 15%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td>国際評価尺度 (INES) のレベル</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td>日本原燃による評価:</td> <td colspan="5" style="text-align: center;"> <b>レベル0以下</b> </td> </tr> </table> <p style="font-size: small;">(レベル2以下は工場外への影響はない) 放射線物質の外部放出 工場外への影響 放射線物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 多重防護の劣化</p>			(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7	日本原燃による評価:	<b>レベル0以下</b>				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																							
国際評価尺度 (INES) のレベル	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; text-align: center;">0以下</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> </tr> </table>					0以下	1	2	3	4	5	6	7															
0以下	1	2	3	4	5	6	7																					
日本原燃による評価:	<b>レベル0以下</b>																											



## 再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応(No.4 - 14)

<b>件名</b>	安全冷却水系冷却水循環ポンプの停止																										
<b>事象の概要</b>	<p>(1) 発生場所: 機器</p> <p>(2) 発生の状況</p> <p>(3) 概要</p> <p>燃料貯蔵プール水冷却系熱交換器の切替え作業中、安全冷却水の流量が過大に流れるのを防止する制御系が故障状態で切替操作を行ったことにより、一時的に流量が増加し、安全冷却水系冷却水循環ポンプの入口圧力が一時的に低下したため、当該ポンプが故障により1台停止し、予備機なし</p> <p>* 他建屋も含め同種の機器においても同様の事象の発生が予想される。</p>																										
<b>事象による影響</b>	<p>(1) 工場外への影響</p> <p><b>工場外への影響は生じない。</b> 放射性物質を除去するフィルタ等を有する建屋換気設備が稼働している建屋内での事象であり、放射性物質の放出等、工場外への影響は生じない。なお、本事象は、放射性物質等の漏えいを伴うものではない。</p> <p>(2) 安全性への影響</p> <p><b>安全上の問題は生じない。</b> 安全冷却水系統内の圧力の低下等が発生したときには、複数の検出器によりこれを確実に検知し、使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋の制御室に警報を発し、運転中のもう1系統のポンプにより安全冷却水系の機能を維持できることから、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響</p> <p><b>作業員への影響は生じない。</b> 復旧作業は、定められた放射線管理要領に従い、作業計画書に沿って安全に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響</p> <p><b>他工程への影響は生じない。</b> 使用済燃料受入れ・貯蔵施設は既に操業を開始しており、独立していることから、再処理施設本体における試験運転への影響は生じない。</p>																										
<b>対応の概要</b>	<p>(1) 運転中のもう1系統の安全冷却水系ポンプに異常のないことを確認する。</p> <p>(2) 当該ポンプの故障の原因を調査し、部品交換等が必要な場合は定められた保守作業手順書に従って交換を行う。</p> <p>(3) 動作確認後、定められた操作手順書に従い当該ポンプを起動する。</p>																										
<b>公表区分</b>	休祭日を問わず速やかに公表（プレス公表）																										
<b>対応区分</b>	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 15%;">(b) 運転システムを切り替えて復旧</td> <td style="width: 15%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">                 国際評価尺度 (INES) のレベル                 <table style="display: inline-table; border-collapse: collapse; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table>                 放射性物質の外部放出                  (レベル2以下は工場外への影響はない)             </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5">                 日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b>                  放射性物質による汚染、被ばく等                  工場内への影響                  運転制限範囲からの逸脱等                  多重防護の劣化             </td> </tr> </table>		(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止		国際評価尺度 (INES) のレベル <table style="display: inline-table; border-collapse: collapse; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table> 放射性物質の外部放出 (レベル2以下は工場外への影響はない)					0以下	1	2	3	4	5	6	7		日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b> 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転制限範囲からの逸脱等 多重防護の劣化				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転システムを切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																						
	国際評価尺度 (INES) のレベル <table style="display: inline-table; border-collapse: collapse; margin-left: 10px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">0以下</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">4</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">6</td> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">7</td> </tr> </table> 放射性物質の外部放出 (レベル2以下は工場外への影響はない)					0以下	1	2	3	4	5	6	7														
0以下	1	2	3	4	5	6	7																				
	日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b> 放射性物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 運転制限範囲からの逸脱等 多重防護の劣化																										

